



日本共産党区議会議員

こんにちは
伊藤和彦です

自宅 足立区花畑6-20-1 電話3859-6952
足立区役所 電話3880-5111（内線4650～4654）
日本共産党区議団 直通3880-5770
<http://www5.familie.ne.jp/~k-itou/index.html>

学校開放はなぜ有料化？

負担押しつけに、区民とともにがんばる

日本共産党

有料・免除団体を認定し新たな矛盾

しまします。

30もの団体から「有料にしないで」と陳情が寄せられた学校開放事業の有料化が、区議会ですら一回の審議で強行され（今年3月）、現在各中学校の「学校開放運営委員会」でその説明が行われています。学校開放の有料化の内容をお知らせします。

1、使用料は？

一回の利用（1コマ）は3時間となっており、体育館・校庭・教室によって、また午前・午後・夜間によって料金に違いがあります。一番安い午前の教室利用でも毎週一回利用すると1回400円で年間2万8000円の負担増。バレーボールサークルが体育館を使って夜間に週一回利用すると、何と年間10万4千円の負担増になって

「区財政」が理由ではありません。区は「有料にして既存団体だけでなく多くの団体が利用できるようにする」「受益者負担」などを理由に挙げています。

2、何で有料？

「区財政」が理由ではありません。区は「有料にして既存団体だけでなく多くの団体が利用できるようにする」「受益者負担」などを理由に挙げています。

3、利用方法はどう変わる？

団体登録（5名以上が当該中学校区域に在勤・在学が条件、会則・収支決算書提出、営利目的・政治・宗教はダメ）は従来通りです。変わつたのは、有料になったことにより回数券を購入して使うことです。学校開放利用団体はあらかじめ回数券を購入し、申請書の記入と一緒に回数券を添付。発売場所は地域学習センター・スポーツ施設（興本・伊興・竹の塚など）

4、どんな団体が免除？

の地域学習センターや総合スポーツセンター）です。

【少年団体・障がい者団体】

子どものサッカーや野球の団体など少年団体（構成員全員が中学生以下）、障がい者団体は無料を継続します。

【高齢者団体】

当初、65歳高齢者が8割以上の団体は「高齢者団体として無料」といつていましたが、結局「構成員全員（指導者は除く）が65歳以上でない」としてしまいました。



「学校開放事業を有料にしないで！」の区民からの陳情・署名に対する各党の態度

自民	公明	共産	民主	みんな
反対	反対	賛成	反対	反対

施設・時間により使用料が違います（1回の使用料）

施設名	午前	午後(1)	午後(2)	夜間	全日
	午前9時～午後零時	午後零時～午後3時	午後3時～午後6時	午後6時～午後9時	午前9時～午後9時
体育館	1300円	1300円	1300円	2000円	4800円
教室	400円	400円	400円	600円	1500円
校庭	600円	600円	600円	1300円	2700円
多目的室	1300円	1300円	1300円	2000円	4800円

たのは、有料になったことにより回数券を購入して使うことです。学校開放利用団体はあらかじめ回数券を購入し、申請書の記入と一緒に回数券を添付。発売場所は地域学習センター・スポーツ施設（興本・伊興・竹の塚など）

5、幾層型スポーツクラブは？

全構成員が誰でも参加できるイベントのための使用は無料、特定の会員のためのサークル活動は有料ということでした。

他の無料団体（高齢者・障がい者・少年団体は無料）

【学校関係団体】

区内都立高校、特別支援学校、区内保育園・幼稚園（私立可）、区内職業訓練学校、公立幼・小・中PTA連合会、開かれた学校づくり協議会

【青少年育成団体】

スポーツ推進委員会、青少年委員会、青少年対策地区委員会、少年団体連合協議会

【町会自治会関係】

町会自治会連合会、住区センター管理運営委員会

【区が出資する公益法人等の団体】

公益財団法人足立区勤労福祉サービスセンター
足立区土地開発公社、公益財団法人足立区体育協会
公益財団法人足立区生涯学習振興公社
社会福祉法人足立区社会福祉協議会
社団法人足立区シルバー人材センター

【教育委員会が認める団体】

防犯協会、交通安全協会、足立区ボランティア連合会
母の会、民生・児童委員協議会、保護司会、更生保護女性会
老人クラブ連合会、足立シニアクラブ、女性団体連合会
連合婦人協議会、文化団体連合会、郷土芸能保存会
総合型地域クラブ、足立シティオーケストラ、足立吹奏楽団
足立区民合唱団、足立ジュニア吹奏楽団
足立ジュニアリーダーズクラブ、
足立区ボーイスカウト・ガールスカウト協議会
足立少年少女合唱団
上記に掲げる組織、団体に属し、教育委員会が特に認める団体も対象とする。



6、不透明さと分断持ち込む

学校開放委員会の中に「有料団体」と「無料団体」が混在することになり差別化や分断が生じる懸念があります。

原則は左の連合団体（例えば町会自治会連合会や女性団体連合会、文化団体連合会など）のみ無料を継続するとしています。しかし但し書きに「上記に掲げる組織、団体に属し、教育委員会が特に認める団体も対象とする」とあり、区教委のさじ加減で所属団体（文化団体や女性団体、町会自治会）の有料無料

が決まるといふ不透明さもありません。

有料化したことにより、新たな不透明さと分断が持ち込まれかねません。

7、スケジュールは？

〔現在〕各学校の学校開放運営委員会を通じて、「有料化」の案内を実施

〔6月〕説明会を開催

〔7月1日〕回数券を販売

〔10月1日〕有料化開始

有料化開始



家具転倒防止で地震がきても安心



家具転倒防止 取りつけ相談会

5月12日（土）花畑団地で「花畑団地を住みよくする会」などが家具転倒防止の取り付け相談会を行いました。

昨年3・11大震災以後、地震

が頻繁に起きています。予想される東京直下型など震度6から7クラスになると家具類の転倒が避けられません。

団地のアンケートには「地震で怖いのは家具転倒による事故や圧死」と要望が寄せられて相談会を行ったものです。40人

を超えた参加者で、家具転倒防止器具取り付け申し込みは27人、電話による問い合わせもありました。足立区では60歳以上の世帯や障害者世帯に家具転倒防止工事に対して3万円までの補助があります。多くの家庭では補助金内で工事が済み区民に好評です。

家具転倒防止器具取付についての問い合わせ、ご要望をお寄せ下さい。伊藤和彦

湯西川温泉一泊旅行

6月10日(日)～11日(月)

参加費 1万3000円

（バス代、宿泊代、2回の昼食代、保険料込み）

申し込みは各後援会役員、お知り合いに。先着50名で締め切ります。



湯西川温泉は壇ノ浦の合戦に敗れた一族が追っ手から逃れた平家の里として有名です。平家落人の生き方や平清盛、平敦

盛など展示室など散策。はじめての方も楽しめるバス旅行です。伊藤和彦区議も参加します。

北部後援会

連絡先3859-4728、または3859-6952